

文芸講演会

# 文学とわたし

## ——いわき時代から京都まで



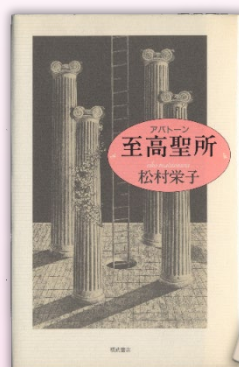
講師 **松村栄子**氏 (小説家)

日時 2023年 2月 5日(日) 14時~15時 30分

聴講 **無料** (要事前申し込み)

定員 **70**名

会場 **小講堂**



まつむら・えいこ。小説家。静岡県生まれ。

5歳から18歳まで、いわき市で過ごす。磐城女子高等学校(現・磐城桜が丘高等学校)を経て、筑波大学第二学群比較文化学類卒業。

1990年、いわきの高校を舞台とした「僕はかくや姫」で第9回海燕新人文学賞受賞。1992年、「至高聖所(アバトーン)」で第106回芥川賞受賞。

主な小説に『僕はかくや姫』(1991年)、『至高聖所(アバトーン)』(1992年)、『紫の沙漠』(1993年)、『雨にもまけず粗茶一服』(2004年)、『Talking アスカ』(2007年)、エッセイに『あの空の色』(1992年)、『ひよっこ茶人、茶会へまいる。』(2011年)、『京都で読む徒然草』(2010年)、『能楽ことはじめ』(2019年)ほか、詩集『存在確率』(2018年)など。福島県やいわき市に関連したエッセイにKindle版「I love ふくしま I love いわき」(2011年)がある。

### お申し込み方法

- 郵便往復はがきの往信面に「①2/5文芸講演会希望、②郵便番号、③住所、④電話番号、⑤聴講希望者氏名(2名まで)」を、返信宛名面に応募者の郵便番号、住所、氏名を明記の上、「〒979-3122 いわき市小川町高萩字下夕道1番地の39 いわき市立草野心平記念文学館 2/5文芸講演会係」まで。
- お申し込み受付期間/2022年11月1日(火)~2023年1月10日(火) 当日消印有効。
- 定員を超えた場合、抽選となります。
- 当落結果を2023年1月24日(火)までに返信します。
- 往復はがき1枚で2名までのお申し込みとなり、それ以上の人数を記入された場合は、無効となります。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため定員等が変更となる場合があります。

